

# 駅前広場公園造成など

## 駅前地区土地 区画整理事業

留萌市の新しい街づくり事業として、昨年終了した花園地区に引続き、いよいよ留萌市都市計画駅前地区土地区画整理事業がスタートすることになりました。駅前広場を中心に、都市計画街路の舗装、通路の新設、公園造成など、基盤目もようの街並が形成されます。また、港湾都市として、大きく発展しつつある留萌市の将来は大型荷物の増加背後地への輸送施設を増設するため、産業道路の新設、将来の交通安全対策として街路樹などを設けるなど、昭和49年第一工区完了に向かって進められます。

昨年八月、建設省の認可がおりたこの留萌都市計画駅前地区土地区画整理事業は、現在自然に造られた街形で、鉄道、バスなどの交通機関の主要地であり、隣接町村のショッピングセンターとして、経済的な役割を果たしている駅前地区を近代都市化しようというものです。

従来この地区は、環境整備がなされていないため、今後の市発展のためにも、この地区の街路整備、公園、公共施設を整備改善し、商業、住宅地として、理想的な市街地を作ろうというものです。

この事業は、第一工区と第二工区にわけられていて、第一工区の

対象になる地区は栄町一、二丁目および末広町二丁目の全部、開運町一、二丁目の一部、末広町一、三丁目の一部、大字留萌村留萌原野一、二線の一部と字留萌の一部です。

まず、本年からは五カ年計画で第一工区（開運町の一部から羽幌行国道まで）の事業に入り、総面積二十五万五千平方メートル、総工費四億八千万円で行われます。

駅前広場は、現在の倍で面積約二千九百六十一平方メートル、アスファルト舗装、歩道五百四十四平方メートル、車道二千四百七十七平方メートル、照明灯六基と駐車場が敷設されます。

駅前から、まっすぐ花園地区に抜けて駅前道路（停車場通り）は現在の市十八号から片側に拡張して、二十二号に広げ、プラタナスを植樹する。

また、南川沿通り（船場町から元町踏切り間）の四百八十二号、早道通り九百六号、東岸通り四百十六号はアスファルト舗装する。これら主要幹線街路とともに、これに関連する区画街路二十二本が新設される。

また、北岸壁と南岸壁、元町地区と市内中心地を結ぶ東岸通りは現在国鉄線路と平面交差をしていますが、東岸踏切りは立体交差となり、この部分は、臨港地区に指定をうけている港湾事業五カ年計画で実施されます。

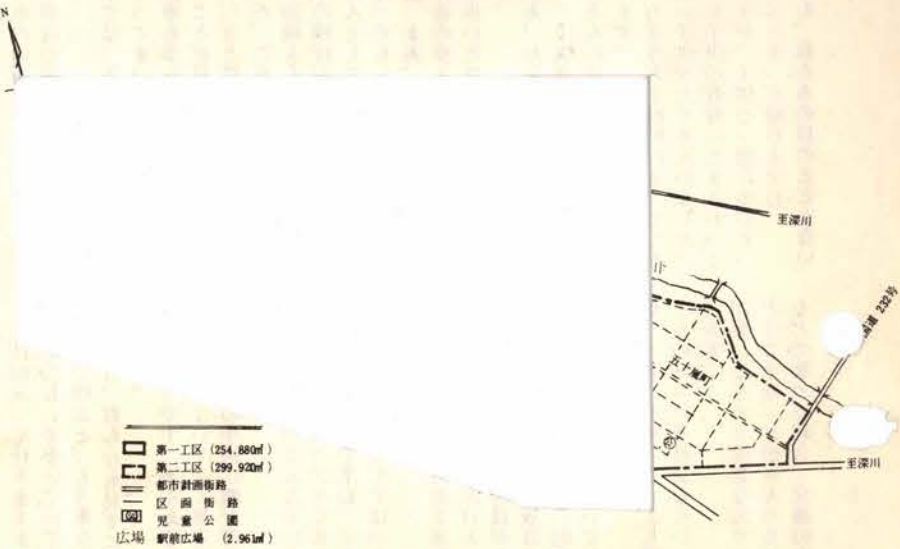
この東岸通りにある副港は、港湾事業計画により、木材水面処理施設、漁船船溜りなどの整備により、五十年ごろには埋められます。また、見晴公園から藤森商店わきに抜ける排水路は、ボックス（上からフタをする）に変わります。一方、この地区には、子供たちの遊び場がなく、交通事故などから子供を守り、災害などの避難場として、児童公園を二カ所に新設します。

まず、末広公園二千六百三十三平方メートルに、ブランコ・シーソー・滑り台などの遊戯施設と、照明、一部芝植樹をします。

栄町公園九百二十平方メートルも、同じ施設が完備されます。このように、健全な明るい駅前商店街を中心に、道北一位といわれる港を中心に一歩一歩近代都市へ歩みを進めます。



駅前地区都市改造区画整理事業区域図



## 家庭生活 と税金

私たちがお酒を飲むと酒税を、テレビを買えば物品税を、砂糖を買えば砂糖消費税という具合に税金を負担しております。

このような税金を間接税といい、品物を買って代金を支払うときに一諸に支払われます。

間接税の中でとくに暮らしに関係のある税金について説明してみましよう。

### 酒税

酒、ビールなど酒類にかけられる税金で、製造業者が出荷するときにかけられるものです。

酒税は、酒類の値段に含まれて、消費者が負担します。

### 物品税

宝石、貴金属製品、自動車、電気製品など主としてぜいたく品にかけられる税金で、その種類は非常に多くなっています。税率は、ぜいたく品は高く、実用的なものには低くなっています。

また、学術研究用、教育用などのピアノ、オルガン、写真機、テレビなどは税金が免除されます。

### 入場税

映画、演劇、スポーツなど興業場などに入場する場合、その入場料金に対して一律に10%の税率が課せられるものです。

さあ、留萌地方にも本格的な夏がきました。北海道の夏は短いといわれますが、学校へ行っている子供さんのあるご家庭では、そろそろ夏休みの楽しいプランをお立てになつていくことでしょうか。子どもたちの喜ぶ夏、市内の海水浴場は、多勢の人たちでにぎわっています。おとなたちも休暇をとって、こども海や山へ、レジャーを楽しみにしていることでしょうか。そこで、まず考えさせられるのが、海や山での事故です。海や山は、からだをきたえるためにはよい運動ですが、いったん事故が起ると死につながる危険が非常に多いようです。せっかく楽しいはずの夏を、一瞬のうちに悲しみと絶望に突き落とされてしまうことも毎年くり返されています。くれぐれも気をゆるめないようにしたいものです。七月十六日からは留萌神社祭、八月一日から三日までは、商工港まつりです。



道北随一の貿易港を誇る留萌にふさわしく、華やかに夜空に大輪を描く花火は、市民の目を惹きつけてくれます。七日は、七夕（たなばた）です。正式には七月七日ですが、北海道は旧暦で行うところが多いので、牽牛・織女の年一回のデートに天の川の水かきが増えないように祈る地上の人のやさしい心のお祭りです。私たちの心にふれるロマンチックな物語です。十三日はお盆、秋の色が留萌地方をとりまきます。お墓参り、そして盆踊りと夏の夜をおしむ太鼓の音は、夏の終わりを告げるようです。やがて、長い夏休みも終わりを告げます。子供さんの健康状態は、とくに体重、食欲などよく観察してください。水遊びなどで眼、耳、鼻をわづくしていることもあります。休み中のなまげぐせや遊びぐせ交友関係、持ち物などにも注意してやりましよう。